

どの子ども「珠算式あんざん」のできる子に!

大阪山本速算会

まぼろ

発行：大阪山本速算会事務局(大西信二)
大阪府守口市大久保町5-7-9



種々の才能を伸ばす・ソロバン学習
人格形成する上に必要な要素の育成。

ある大脳生理学者の研究の中で、そろばんで計算中の人の脳波を調べると、脳全体に集中力を高める「α波(アルファ波)」が広がっていることを発見されました。

アルファ波は集中力を高め、脳を効果的に使うことができます。脳を効果的に使うことができれば、他の分野にも応用して、将来の才能開発にも促進できることができます。たいへん素晴らしいことです。一例として、暗算のチャンピオンが素晴らしい音楽を作曲したり、そろばんグループ大会の優勝者が凄い人気のコンピュータソフトを発表すること

も夢ではありません。

また、近年、珠算教育界において指導法の改良により、青少年の暗算能力が年々上昇し続いています。たとえば6桁×5桁の乗算問題を暗算で計算できる小学生が年々増えてきました。法数と実数で十一桁を頭に浮かべて暗算で計算し答えを出す能力は、凄い暗算能力です。ただ、十一桁の暗算での暗算能力だけではなく、脳の他の領域にも大きく影響を及ぼし、種々の才能も大きく伸ばすことにつながっているものと思われれます。きっと他の分野にも応用できるものと期待しています。

新入生受付中

◇入学日・八月一日～十日
◇年長児・小学一年生から

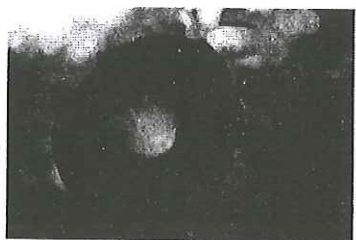
伝票算検定試験

伝票暗算検定試験

試験日・八月二十六日土

伝票暗算・十時から

伝票算・十時三十分から



【教育ひとくちメモ】

心をこめ、手間をかけてこそ感動を呼ぶのです。



現在、社会や家庭においても、合理化が進み、何をするにも簡単で、手間がいらず、楽ができるようになりました。便利になることは、ありがたいことですが、視点を変えてみますと、何でも苦労や努力なしにできることに慣れてしまっ、手間や時間をかけることを敬遠する傾向がみられます。

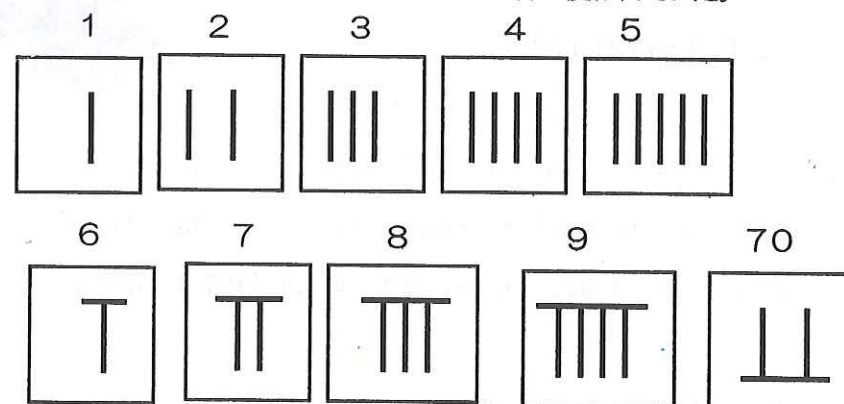
家庭においても、母親が台所に立ち、手間や時間をかけて、おふくろの味を作ってくれる姿を目のあたりにするから、家族は、母親への思いやり、愛情を感じるのです。便利だからと、毎日のように、インスタント食品やコンビニ弁当ばかりでは、母親の心は見えません。

同様に、子どもの成長に必要な「頑張る気持ち」を持たせことが大切で、その頑張り努力により、物事を達成したときの感動を呼ぶことができ、人間形成に大切な要素です。たとえば、電卓を使っての計算では何の喜びを持ちませんが、自分自身の指先で計算するそろばん計算の正解の喜びは大きいものです。努力して計算力を養ったことに心を打たれるものです。

ただ、楽ができる環境だけでは、子どもの心を打つようなものは生まれません。

ソロバンクイズ No.703

中国や日本では、そろばんが広まるまでは算木(さんぎ)という棒を並べて計算していた。江戸時代には5cmぐらいの木でできた棒が使われていた。算木では



では、問題です。「73」を表す棒は

わかった人は8月5日までに提出してください。

なまえ	
-----	--